



GIFU MINAMI LIONS CLUB

～ 2025 - 2026 ～

岐阜南ライオンズクラブ例会報告書

第1619回 ガバナー公式訪問合同例会

2025年9月10日 (火) 12:15 岐阜グランドホテル

司会 岐阜伊奈波LC幹事 L.森瀬達也

334 複合地区 スローガン

熱意と思いやりでWe Serve
MD334はワンチーム

334-B地区 スローガン

クラブ活動の新しい章＜物語＞を開き、社会奉仕に精進しよう
(もっと知的に、もっと自由に、もっと楽しく)

岐阜南ライオンズクラブ会長方針

みんなで広げよう ライオンズの輪っ！

例会プログラム

第1619回 ガバナー公式訪問合同例会

開会ゴング 岐阜伊奈波LC会長 L.黒田 隆

国旗及びライオンズ旗に礼

国歌並びにライオンズヒムの歌唱

ガバナー並びに地区役員の紹介 岐阜伊奈波LC接待委員長 L.西垣功一

参加ブラザークラブの紹介 岐阜伊奈波LC幹事 L.森瀬達也

歓迎の言葉 334B地区第1R3Z ZC L.宇野恵利子

ガバナーご挨拶 334B地区地区ガバナー L.加藤謙一

ガバナー公式訪問回答書の提出

並びにガバナーより記念品の贈呈 各クラブ会長

キャビネット幹事報告 334B地区地区キャビネット幹事 L.丸木 充

乾杯 334B地区第1R3Z ZC L.宇野恵利子

《食 事 懇 談》

合同アクティビティーの発表 岐阜伊奈波LC T・T L.山田光宏

出席報告 各クラブ出席大会委員長

お礼の言葉 岐阜伊奈波LC会長 L.黒田 隆

ライオンズローア 各クラブ会長

また会う日まで

閉会ゴング 岐阜伊奈波LC会長 L.黒田 隆

ご来賓退場

歓迎の言葉

ZC L.宇野恵利子



本日は、お忙しい中、第334複合地区の合同例会にお越しいただき、誠にありがとうございます。松波英寿がガバナー、ならびにキャビネット地区役員の皆様にもご参加いただき、心より感謝申し上げます。このように、第一、第二、第三ゾーンの合同例会を盛大に開催できますことを、大変嬉しく思います。

本当にありがとうございます。

ここ岐阜は、緑豊かな金華山や歴史を語る岐阜城、清らかに流れる長良川など、美しい景色に恵まれた地です。そのような岐阜の地に皆様をお迎えできたこと、第三ゾーンの会員一同、心より歓迎申し上げます。

さて、本日お越しくくださった加藤謙一ガバナーは、「Open a new chapter, We start (クラブ活動を活性化し、新しい物語を始め、社会奉仕に励みましょう)」という主題、そして「More intellectual, more liberal, more enjoyable (もっと知的に、もっと自由に、もっと楽しく)」というスローガンを掲げていらっしゃいます。

皆様もお気づきかと思いますが、今期のスローガンは全て英語です。これは、グローバルな視点からこの地区の未来を見据え、今私たちが何をすべきかを明確に示してくださっているからに他なりません。

また、例年より早い3月から私どもにご指導いただいたことは、大変感謝しております。そのご準備やご尽力には、本当に頭が下がります。お忙しい日々の中で、一つ一つの課題に誠実に向き合い、真摯にご対応されるお姿から、松並ガバナーのお人柄が伝わってまいります。この素晴らしいご指導のもと、第三ゾーンとしても「We serve (われわれは奉仕する)」の精神を胸に、地域の皆様に求められ、喜ばれ、そして愛される活動を力強く進めてまいりましょう。

最後に、松並ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様のご健康と、ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

私からの歓迎のご挨拶とさせていただきます。



皆様、こんにちは。

この度は、ゾーン・チェアパーソンより大変ありがたいお言葉をいただき、嬉しく思っています。ありがとうございます。私は今期、「Open a new chapter, We start」という新しいテーマを掲げました。この地区の未来を切り開くには、これまでの延長線上ではない、新しい取り組みを始める必要があるという思いから、あえて英語のスローガンとしました。

本日は、松波名誉ガバナーが所属される岐阜南ライオンズクラブの皆様をはじめ、伝統ある岐阜のクラブの皆様とお話できることを、心から楽しみにしてまいりました。

今年は、岐阜城ライオンズクラブさんが55周年、岐阜稲葉ライオンズクラブさんが50周年という大きな節目を迎えられます。その際には、改めてお祝いの言葉を述べさせていただきたいと思っています。

私は、三重県津市にある津西ライオンズクラブから参りました。私たちのクラブはまだ結成して32年の若いクラブであり、メンバーもまだまだ未熟者ばかりです。しかし、「ただ情熱に任せて走り抜こう」という気持ちでおりますので、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、本日の話の資料として、2日前に「ガバナーレポート No.21」を作成しました。お手元に資料があるかと思いますが、これは第334複合地区が過去10年間で、会員数がどのように推移してきたかをまとめたものです。あまり細かく書くと、各年度のガバナーの業績評価に触れることになるため、少しためらいました。しかし、「Open a new chapter」という私のテーマの背景を皆様にご理解いただくには必要だと考え、あえて公開することにいたしました。10年前の2015-2016年度、私は松並名誉ガバナーと同じくゾーン・チェアパーソンを務めておりました。当時、国際会長を務めていた山田寛統氏のもと、私たちの第334複合地区には3,107名の正会員がいました。正会員とは、地区費・複合地区費を納めてくださっている方々のことです。現在、地区費・複合地区費を合わせて43,800円をいただいておりますが、この費用を払ってくださる方が10年前は3,107名いたのに対し、私がガバナーとしてキャビネットをスタートさせた今年は2,438名です。実に669名の正会員を失いました。3,000名から2,400名ですから、およそ2割の正会員がいなくなってしまうことになります。これは、地区運営費が底をつきかけていることを示しています。100名減ると約438万円、200名減ると約876万円...という計算になります。一方で、家族会員制度についても、10年前は2,282名もの家族会員がいましたが、今年は351名です。実に1,931名の家族会員が姿を消しました。このように、毎年減少し続ける状況をどうV字回復させるかが、私ガバナーの使命であり、役割であると考えています。ご承知のとおり、こうした傾向は世界中で起きています。国際大会では、2年前から「ミッション1.5」を掲げ、当時の133万人のライオンズメンバーを150万人に増やそうとしています。川島玉枝名誉ガバナーの時代がスタートした際、「会員数を純増させる」という大きな目標が掲げられました。しかし、結果は137名の減少でした。

昨年度、岩戸名誉ガバナーのもとでは「30名純増」が目標でしたが、結果は93名の減少です。正会員の減少は45名に抑えられましたが、それでも減少傾向にあることに変わりはありません。これは、岩戸名誉ガバナーのもと、皆様が活躍してくださった成果だと思います。こうした状況の背景には、さまざまな要因があります。1952年にライオンズクラブが日本に導入されて以来、日本は高度経済成長を遂げ、ライオンズクラブもそれに伴い大きく発展しました。しかし、2008年頃から日本は人口減少社会に突入しました。総人口が減れば、クラブ運営も厳しくなります。賃金上昇が求められる一方で物価高が進むなど、世の中はますます厳しい状況にあります。しかし、このまま手をこまねているわけにはいきません。そこで私は今回、「Open a new chapter」というテーマのもと、11のチャプター（新しい章）を掲げました。今日の公式訪問合同例会の表紙にも載せておりますが、11のテーマがあります。その中で一番大切にしていることは、シンボルの「各クラブの皆様」に、1年終わった時には会員が1人は増えたなと実感していただくことです。そのために、会員増強を最優先事項とし、特に女性会員の獲得・拡大をお願いしたいと思っています。現在、第334複合地区の女性会員の割合は約5.6%です。この比率を30%まで引き上げることを目標にしています。ライオンズクラブに女性会員が少ないことには、歴史的な背景があります。1917年の設立から70年間、「青年男子に限る」という規定がありました。1987年によりやう規定が変更され、女性会員を受け入れるようになったため、その歴史はまだ38年しかありません。このことが、現在の女性会員の少なさに大きく影響していると考えています。この状況を大きく変えたい。その第一歩として、女性会員の獲得をお願いしたいと思います。その成果をアピールするため、11月27日には地区で初めての「女性大会」を開催する予定です。女性が、母として、妻として、そして事業主として、どんなに頑張っているかをアピールしていただき、ライオンズクラブの力にしていきたいと思います。もう一つ、特別な取り組みとして「クラブ支部」という仕組みを導入します。これは、高額な会費がライオンズクラブ加入の大きな障壁になっている現状を打破するための仕組みです。奉仕活動に参加したいという熱意を持つ人はたくさんいます。そうした人々にライオンズクラブの一員として関わってもらおうということです。私も今年度、自身が代表を務める法律事務所で、2人の若い弁護士と5人のスタッフをライオンズメンバーにしようと、クラブ支部を立ち上げました。「津西さくらアラートクラブ支部」という、わずか7人の支部ですが、活動を始めました。東南海トラフ大地震が10年ないし20年以内に来ると言われています。三重県では9メートルの津波が発生した記録もあります。こうした防災意識を高める活動をライオンズクラブの冠を付けて行っていきたいと考えています。皆様の地域でも、「面白い活動をしているけれど、ライオンズに加入するのは難しい」という人がいるかもしれません。クラブ支部は、月3,000円程度の会費で運営が可能です。こうした仕組みを地域に広げ、新しいメンバーを迎え入れ、この岐阜の地に新しい力が循環するように、この一年間活動していきたいと思ひます。色々と申し上げましたが、とにかく「Open a new chapter」という新しいテーマにご理解いただき、一年間、ご支援ご協力をお願いいたします。以上で、ガバナーの挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

SEOレオクラブより謝辞

本日、ライオンズクラブ国際協会第334複合地区、第1リジョン第3ゾーンのガバナー公式訪問合同例会にお声がけいただき、誠にありがとうございます。私たちレオクラブのメンバーは、ほとんどが学生であり、勉学が優先のため、今回は出席が難しく、ご挨拶もできずに欠席することになり、大変申し訳ございません。本日は、せめてものお礼の気持ちをお伝えたく、顧問である後藤様にお手紙の代読をお願いいたしました。今年も私たちレオクラブに貴重なご助成金をいただき、本当にありがとうございます。

活動報告

私たちは岐阜市を拠点に、献血活動や児童福祉施設への訪問、YCE（ユース・キャンプ&エクステンション）国際交流事業への参加など、2024年より活動を開始し、1年が経ちました。

活動を通して、人生の大先輩であるライオンズの皆様の背中を見ながら、社会奉仕への参加は、私たちの未熟な力でも誰かの役に立てることがあるのだと、多くの学びを得ることができました。皆様のご支援や温かい言葉もあり、徐々に仲間を増やしながら、豊かで楽しく活動することができています。

今後は、もっと活動の幅を広げ、地域の方々との交流会や、マラソン大会などの地域イベントでの清掃活動、福祉施設への支援活動など、地域活性化に貢献できるよう計画しています。

私たちレオクラブらしく、枠にとらわれず、多種多様な活動に積極的な姿勢で向き合い、参加していきたいと考えております。

今後とも、ご支援とご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

レオクラブ会長 里村美穂

キャビネット幹事報告



1. 国際大会・日本大会

来年の国際大会はシンガポール、翌年の国際大会はロサンゼルスで開催されます。興味のある方はぜひスケジュールを空けてご参加ください。

2. 日本ライオンズ大会 in 札幌

10月23日から26日にかけて、札幌で日本ライオンズ大会が開催されます。現在、登録者数が少ないため、日本ライオンズの威信に関わると言われています。第334複合地区には250名の登録ノルマが課せられていますが、現在の登録者数は約110名で、まだ40%程度です。なんとかガバナーの面目を立てるため、皆様の登録へのご協力をお願いいたします。

3. 国際会長の来日

日本ライオンズ大会の翌日には、国際会長が公式訪問のために日本に来日されます。

4. レオクラブ

本地区にはレオクラブが存在しますが、そのレオクラブのゾーン大会である「レオ・オーラ大阪」が開催されます。詳細は各レオクラブに連絡が来ているかと思いますが、ぜひご参加をお願いいたします。

5. 複合地区年次大会 in 静岡

第5回複合地区年次大会が静岡で開催されます。

6. 第72回地区年次大会 in 津

第72回地区年次大会は、今期のキャビネットの集大成として、地元である三重県津市で開催します。5月10日を予定に入れていただき、ぜひご参加をお願いいたします。

7. 8. 会員増強

新入会員5名増強に対する表彰や、HR100など、ガバナーが推進している会員増強キャンペーンがあります。ご協力をお願いいたします。

9. 10. 国際協会からの表彰

国際協会からのアワードも多数ありますので、ぜひ受賞を目指してください。特に、女性会員を1名増強するごとに贈られる「女性会員拡大のオーナー・レート」があります。10月1日が報告の最終締切となりますので、ぜひ女性会員を拡大し、表彰を受けていただきたいと思います。

各種セミナー

今期は各種セミナーを多数開催します。

・10月5日 LCIF地区セミナー：LCIFへの寄付を自分たちのクラブでも活用するためのセミナーです。クラブ会長やLCIF委員長の方は、ぜひご参加いただき、学んでください。

・11月14日 GFDセミナー：クラブ運営や会員増強に役立つセミナーです。新任の国際理事で大学教授の田中様にご講演いただく予定です。後日、改めてご案内しますので、ふるってご参加ください。

報告及びご案内

ゾーン合同アクティビティ報告

今年も例年通り、ゾーン合同アクティビティとして皆様より環境保全の支援金をいただきましたのでご報告申し上げます。

・岐阜南ライオンズクラブ：38名、19,000円

・岐阜ライオンズクラブ：21名、10,500円

・岐阜長良川ライオンズクラブ：22名、11,000円

・岐阜城ライオンズクラブ：34名、17,000円

・岐阜稲葉ライオンズクラブ：25名、12,500円

・岐阜西ライオンズクラブ：29名、14,500円

・岐阜金華ライオンズクラブ：15名、7,500円

・岐阜中央ライオンズクラブ：21名、10,500円

合計205名、102,500円を、第三ゾーンのガバナー公式訪問合同例会記念アクティビティとして、「岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団」に寄付いたします。皆様、ありがとうございます。

報告及びご案内

出席報告

岐阜南ライオンズクラブ

会員総数54名、正会員は38名。出席者は28名、出席率は73%。

岐阜ライオンズクラブ

会員総数75名、正会員21名。出席者は15名、出席率は71.4%。

岐阜長良川ライオンズクラブ

会員総数42名、正会員22名。出席者は18名、出席率は81.8%。

岐阜城ライオンズクラブ

会員総数58名、正会員30名。出席者は24名、出席率は71%。

岐阜西ライオンズクラブ

会員総数73名、正会員36名。出席者は25名、出席率は69.4%。

岐阜金華ライオンズクラブ

会員数38名、正会員15名。出席者は15名、出席率は100%。

岐阜中央ライオンズクラブ

会員総数26名、正会員21名。出席者は17名、出席率は80%。

岐阜伊奈波ライオンズクラブ

正会員25名。出席者は25名で、出席率は100%です。

謝辞

岐阜伊奈波LC会長 L.黒田 隆



謝辞

本日、岐阜城と金華山の麓、そして清流長良川の地に、私たちが最も敬愛する松波英寿ガバナーとキャビネット役員の皆様、そして理事の皆様の多数のご臨席を賜り、第334複合地区第一リジョン第三ゾーンのガバナー公式訪問合同例会が盛大に挙行されましたこと、心より感謝申し上げます。

ライオンズのあり方が様々に議論される時代となりましたが、今日からは、加藤ガバナーの基本方針を十分に理解し、「We Serve」（われわれは奉仕する）の精神で地域社会のニーズに応えられるよう、公式活動に邁進してまいりたいと思います。

加藤ガバナーにおかれましては、多忙な日々を送られていることと拝察いたしますが、くれぐれも健康にはご留意いただき、この1年間で活躍されることをお祈り申し上げます。

また、本日まで出席いただきました皆様には、合同例会の開催にご協力を賜りましたことを、ホストクラブを代表して心よりお礼申し上げます。

最後に、皆様のご健康とますますのご活躍を祈念いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。